

# 第7回ガイドスケジュール（予約不要）

日にち	テーマNo.	午前の部【9:30-12:00】	テーマNo.	午後の部【13:30-16:00】
6月7日(火)	7	養蚕の仕事と狭山の養蚕信仰	5	「鎌倉殿の13人」の時代に狭山市で起こった事
6月8日(水)	9	むかしの農家の生活用具	1	狭山の地史
6月9日(木)	5	「鎌倉殿の13人」の時代に狭山市で起こった事	3	土師器と須恵器のそうだったのか
6月10日(金)	3	土師器と須恵器のそうだったのか	7	養蚕の仕事と狭山の養蚕信仰
6月11日(土)	9	むかしの農家の生活用具	2	縄文時代のいろいろ
6月12日(日)	3	土師器と須恵器のそうだったのか	8	広瀬斜子織
6月14日(火)	4	狭山市の鳥居と山門を常設展で巡る	6	不思議 稲荷山公園は二つある？
6月15日(水)	9	むかしの農家の生活用具	8	広瀬斜子織
6月16日(木)	4	狭山市の鳥居と山門を常設展で巡る	2	縄文時代のいろいろ
6月17日(金)	1	狭山の地史	8	広瀬斜子織
6月18日(土)	5	「鎌倉殿の13人」の時代に狭山市で起こった事	2	縄文時代のいろいろ
6月19日(日)	1	狭山の地史	6	不思議 稲荷山公園は二つある？
6月21日(火)	5	「鎌倉殿の13人」の時代に狭山市で起こった事	3	土師器と須恵器のそうだったのか
6月22日(水)	9	むかしの農家の生活用具	8	広瀬斜子織
6月23日(木)	4	狭山市の鳥居と山門を常設展で巡る	2	縄文時代のいろいろ
6月24日(金)	6	不思議 稲荷山公園は二つある？	7	養蚕の仕事と狭山の養蚕信仰
6月25日(土)	1	狭山の地史	4	狭山市の鳥居と山門を常設展で巡る
6月26日(日)	7	養蚕の仕事と狭山の養蚕信仰	6	不思議 稲荷山公園は二つある？

- ※ガイドスケジュールに示された時間中は担当解説員が常設展示室に常駐しています。
- 解説希望の方は、スタッフもしくはガイドまでお声がけ下さい。
- なお、解説テーマが当日変更になる場合もあります。ご了承ください。
- ※常設展示室への入場は、博物館入館料が必要になります。
- ※ガイドツアーの参加者人数は、感染症対策として20名を上限とさせていただきます。ご了承下さい。
- ※ご来館の際は不織布マスクの着用をお願いします。
- ※新型コロナウイルス感染症やその他の事情により各種予定は変更になる場合があります。
- ※ご来館は公共交通機関をご利用下さい。

地域の学び推奨事業 博物館ボランティア  
**さやまナビーズ**



**開催期間**  
**令和4年6月7日(火)～6月26日(日)**

## ごあいさつ

狭山市立博物館では、博物館ボランティア(さやまナビーズ)の皆さんが常設展示の解説を行うガイドツアーを行っています。平成30年度の春に第1回を行い、好評につき毎年開催して7回目を迎えます。今回は9名のメンバーがそれぞれ興味深いテーマで解説を行って下さる予定です。是非多くのガイドさんの解説を聞きにいらして下さい。

また、ボランティアガイドメンバーは随時募集しております。ご興味のある方は、お気軽に博物館スタッフまでお問い合わせください。

狭山市立博物館 館長 尾澤栄一

# 第7回常設展ガイドツアー テーマ&ガイド紹介 全9種



テーマ No.1

## 「狭山の地史」

ガイド 加藤 進

地球の歴史は世界各地に記録されている地層から復元されたものであり、日本あるいは埼玉県にはその一部が残っています。今回は狭山周辺の地表および地下に分布する地層から推定される過去の地質学的な発達の歴史(地史)について解説します。



テーマ No.6

## 「不思議 稲荷山公園は二つある？」

ガイド 柿沼 朗

稲荷山公園は二つある。なぜでしょう？何処にあるのでしょうか？県営「狭山稲荷山公園」と実はその隣に市営の「稲荷山公園」が。隣同士なのに、その成立もその後の経過も全く異なるものでした。これらの公園が成立した背景となった、明治、大正、昭和期それぞれの狭山の歴史をご紹介します。

テーマ No.2

## 「縄文時代のいろいろ」

ガイド 大西 良子

狭山市では笹井や柏原など、入間川沿いの様々な場所から縄文土器が出土しています。今から1万年以上も昔、人々はどうのような自然環境の中でどのような生活を送り、素晴らしい感性を育んでいったのでしょうか。石器時代のイメージとはまた違う、縄文時代の文化についてご紹介します。



テーマ No.7

## 「養蚕の仕事と狭山の養蚕信仰」

ガイド 樋口 竹子

狭山では昭和40年代頃まで養蚕が行われていました。養蚕は農家の重要な現金収入でしたので、「お蚕さま」と呼び、蚕を病気や害虫から守り良い繭を作らせるため細心の注意を払って飼育しました。養蚕の仕事と共に、市内に現存する養蚕信仰の神社や石碑についてもご紹介します。



テーマ No.3

## 「土師器と須恵器のそうだったのか」

ガイド 木下 義寛

「土師器」「須恵器」とはどのような焼物だったのでしょうか。古墳時代に大陸から伝わって来た革新的な技術が焼物の世界を大きく変えていきます。

今の焼物とどうつながっているのかも含め、大好きな陶芸の観点を踏まえながら、見ていきたいと思えます。



テーマ No.8

## 「広瀬斜子織」

ガイド 田崎 純子

広瀬は、江戸時代から斜子織と呼ばれる絹織物の産地でした。絹の原糸を入間川の水で精練すると良い質の糸となり、ふっくらとした独特の織物は晴着などに重宝されました。

現在も狭山市内で復元に取り組んでいるグループもあります。この狭山の織物、広瀬斜子織についてご紹介します。

テーマ No.4

## 「狭山市の鳥居と山門を常設展で巡る」

ガイド 中西 洋

博物館の常設展示には、狭山市の寺社仏閣についてのジオラマや絵画等が多数あります。その中を「鳥居」と「山門」に焦点を当て、展示室を回りながら一つ一つ見ていきたいと思えます。古の建築物がもつ歴史と情緒を垣間見たいと思えます。



テーマ No.9

## 「むかしの農家の生活用具」

ガイド 岡本 富美子

つい少し前、昭和期の農家の生活用具には、今では見ることのできない道具がたくさんあります。電気がまだまだ普及していない時代の道具には、見方を変えると、現在の防災の視点から役立つかも？というものもあります。懐かしい道具というだけでなく、昔の農家の生活用具について、お話しします。



テーマ No.5

## 「鎌倉殿の13人」の時代に狭山市で起こった事」

ガイド 井口 孝之

複雑な時代背景と人間関係も魅力的なNHKの大河ドラマ、「鎌倉殿の13人」。ここ狭山の地にも、かの時代ゆかりの様々な出来事がありました。登場人物の1人でもある源義高(清水冠者)と大姫の物語、そして登場人物ではありませんが狭山の柏原郷ゆかりの武士、柏原太郎と柏原郷についてご紹介します。

## 〈博物館アクセス〉



## 狭山市立博物館

〒350-1324 埼玉県狭山市稲荷山 1-23-1  
〈西武池袋線「稲荷山公園駅」から徒歩3分〉

Tel 04-2955-3804 Fax 04-2955-3811

ホームページアドレス

<https://sayama-city-museum.com/>

■西武池袋線「稲荷山公園駅」より徒歩約3分  
■西武新豊線「狭山市駅」よりバス「稲荷山公園駅」終点で下車、徒歩3分  
■圏央道狭山日高インターより車で15分

